

4章 外壁改修工事 (5節 仕上塗材仕上げ外壁等の改修)

4.5.6
工

法

(12) 可とう形改修塗材Eは、次による。

分類	S K K 該当製品
可とう形改修塗材E	水性ソフトサーフSG

(ア) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一に行う。ただし、溶剤系の上塗材の場合は、指定量の専用薄め液で均一に行う。

なお、2液形上塗材は、薄める前に基剤と硬化剤を仕上塗材の製造所の指定の割合で混ぜ合わせる。

(イ) 主材塗りは、次による。

(a) 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。

(b) ローラー塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のローラーを用いて塗り付ける。

(ウ) 上塗りは、2回塗りとし、色むら、だれ、光沢むら等が生じないように均一に、はけ、ローラー又はスプレーガンにより塗り付ける。

可とう形改修塗材E (平たん)

水性ソフトサーフSG

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/㎡)	塗り回数
可とう形改修用仕上塗材	可とう形改修塗材E	平たん	ローラー塗り (ケール、マステック細目)	主材	水性ソフトサーフSG★	0.3~1.0	1~2
				上塗材(注)1	例: 水性セラミシリコン★	0.25~0.35	2

可とう形改修塗材E (さざ波)

水性ソフトサーフSG

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/㎡)	塗り回数
可とう形改修用仕上塗材	可とう形改修塗材E	さざ波	ローラー塗り (マステック)	主材	水性ソフトサーフSG★	0.8~1.5	1~2
				上塗材(注)1	例: 水性セラミシリコン★	0.25~0.35	2

可とう性改修塗材E (ゆず肌状)

水性ソフトサーフSG

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/㎡)	塗り回数
可とう形改修用仕上塗材	可とう形改修塗材E	ゆず肌状	吹付け	主材	水性ソフトサーフSG★	0.8~1.0	1
				上塗材(注)1	例: 水性セラミシリコン★	0.25~0.35	2

(注) 1. 上塗材については、次頁〔S K K推奨各種上塗材〕を参考に、適切な製品を選択してください。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

3. 所要量は、被仕上塗材仕上げ面単位面積当たりの仕上塗材(希釈する前)の使用質量であり、被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

4章 外壁改修工事(5節 仕上塗材仕上げ外壁等の改修)

[SKK推奨各種上塗材](水性ソフトサーフSG) ※艶有りのみ

		樹脂	製品名
硬質	水系	アクリル系	ブリーズコート★
		ウレタン系	水性コンポウレタン★ 水性コンボシリコン★ 水性セラミシリコン★
		アクリルシリコン系	水性セラタイトSi★ エスケープレミアムシリコン★ 水性セラタイトF★(注)1
		ふっ素系	スーパーセラタイトF★(注)1
		ウレタン系	クリーンマイルドウレタン★
	弱溶剤系	アクリルシリコン系	クリーンマイルドシリコン★
		ふっ素系	クリーンマイルドフツツ★
		アクリル系	SK水性ELコート★
		ウレタン系	水性弾性コンポウレタン★
		水系	アクリルシリコン系
エスケープ弾性プレミアムシリコン★			
水性弾性セラタイトF★(注)1			
ふっ素系	弾性スーパーセラタイトF★(注)1		
弱溶剤系	ウレタン系		弾性クリーンマイルドウレタン★
	アクリルシリコン系	弾性クリーンマイルドシリコン★	
	ふっ素系	弾性クリーンマイルドフツツ★	

(注)1. 専用の中塗材が必要です。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。